

# 高齢者×地域活性化！ Elderly×Regional Vitalization!

グループ名：宮本ゼミ A チーム

学生氏名：大塚信太朗 水川遥 鈴木里佳 鈴木連

指導教員：宮本悟

所属：中央大学 経済学部 宮本悟ゼミ

キーワード：高齢者, 買い物弱者

## 1. はじめに

近年日本において食料品アクセス問題がある。原因は主に飲食店の減少と高齢者人口の増加である。八王子市の年齢別人口状況(2022年9月現在)を調べると65歳以上の割合は27.51%であった。東京都の推計(2022年9月)によると、東京都の高齢化率の平均が23.5%であり、約4%上回ることが分かった。この問題は総務省(2017)によると、高齢者の場合、買い物環境が悪化したとき三つの影響を及ぼす。

- ①高齢者の外出頻度の低下による生きがいの喪失
- ②商店までの距離が遠くなることによる高齢者等の転倒・事故リスクの増大
- ③食品摂取の多様性が低下することによる低栄養化及びこれによる医療費や介護費の増加の可能性

また東京医科歯科大学の報道発表によると、近隣に食料品店がある場合の死亡リスクを1としたとき、近隣に食料品店がない場合は1.59まで増加することが分かった。免許の返納や体力の低下によって車を所持・運転しない高齢者の方は多いと考える。したがって徒歩圏内に飲食料品店があるかどうかは、高齢者の死亡リスク・健康リスクを左右する重要な要素である。

## 2. 先行事例

市町村で行われている買い物弱者対策を調べたところ、総務省(2017)によると、「コミュニティバス、乗合タクシーの運行等に対する支援や空き店舗対策等の常設店舗の出店、運営に対する支援」、「宅配・御

用聞き・買い物代行サービス等に対する支援などが行われていることが分かった。八王子市のホームページによると地域別に、はちバスというコミュニティバスやJA八王子などの移動販売が行われている。

そこで私たちは既存のサービスをさらに優良なものに出来ないか考え、高齢者向けの食料品サービスと八王子の活性化を結びつけて提案をする。

## 3. 提案内容

一つ目は特定の場所に簡易的な市場を開くことである。

八王子市は人口が多いのに伴い、八王子市に登録されている町会と自治会の数は現在575団体ある。例えば、公民館や広場で地元の農家や個人経営の方を招いて市場を開く。自治体・町会の加入の有無にかかわらず参加できるようにし、加入している人には割引になるクーポンを配る。そうすることで加入している人としていない人で差別化を図る。町会・自治会に入る人は年々減少しており、地域間の連帯の欠如や活動の停滞など身近な問題を解決できないというマイナスの影響を及ぼすかもしれない。些細なことだが買い物の場を経て加入者を少しでも増加できれば活性化に繋がると考える。そして高齢者の地域コミュニティを広げ、外出頻度の低下による生きがいの喪失を低下させることができると考える。

二つ目は移動販売である。

公民館や公共施設の駐車場など住民になじみの深

い場所を定期的に巡回することで、地域のインフラを狙う。また商品は八王子で出荷されるような野菜や、商店街との連携でコンビニのホットコーナーのように販売することによって八王子の地域活性化と商店までの距離をなくすことができると考える。大型スーパーであると、高齢者にとっては商品を探すのも大変であると考えためコンパクトな品揃えにするや、要望に応じて商品を仕入れるなど工夫を施す。また八王子市とも協力する形で、ホームページに記載することで周知してもらう。

三つ目は無人販売所である。

身近にスーパーマーケットやコンビニがない高齢者の転倒・事故リスクを減らすため、移動販売所を設置していくことで、高齢者のけがのリスクを減らす。無人販売所であれば人員が必要ないため、ボランティアなども募集する必要がない。これにより多くの箇所に設置しやすくなり、高齢者の買い物の手助けになる。

### 3. 課題

一つ目の提案に関しては、開催する場所や食材を用意するために町会・自治体との連携が必要であるので、その連携先を探していきたい。

二つ目の提案に関しては、販売車の運用経費など金銭面に問題がある。財源調達の方法について検討していきたい。

三つ目の提案に関しては、無人であるため盗難のリスクが高まることが挙げられる。鍵などの盗難対策にも限界があるため、完全に盗難を防ぐことは不可能だと考えられる。加えて、無人販売所という特性上、あまり大規模な販売所にはできないため、商品が多様性の乏しいものになる。これにより高齢者の需要に完全に応えられる販売所にならない可能性がある。これを防ぐため実際の無人販売所の仕組みを調査し改善策を講じたい。

### 4. 参考文献

・八王子市 HP (2022)「八王子市年齢別人口」  
<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/hachiouji/jinko/003/p030701.html>

2022年10月11日閲覧。

・東京都公式 HP (2020)「八王子市、多摩市内の都営住宅団地内で移動販売サービスを開始します！」  
<https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2020/06/18/05.html>

2022年10月11日閲覧。

・ Tani Y, Suzuki N, Fujiwara T, Hanazato M, Kondo N, Miyaguni Y, Kondo K. (2018) “Neighborhood food environment and mortality among older Japanese adults” ,in *International Journal of Behavioral Nutrition and Physical Activity*.

<https://ijbnpa.biomedcentral.com/articles/10.1186/s12966-018-0732-y>

2022年10月11日閲覧。

・総務省 (2017)「買物弱者に関する実態調査結果報告書」

[https://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/107317\\_0719.html](https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/107317_0719.html)

2022年10月11日閲覧。

・八王子市 HP (2021)「八王子市高齢者計画・第8期介護保険事業計画」

<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/welfare/004/001/p028780.html>

2022年10月11日閲覧。

・東京都 HP (2022)「令和4年『敬老の日』にちなんだ東京都の高齢者人口(推計)』の概要」

<https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2022/09/14/01.html>

2022年10月11日閲覧。